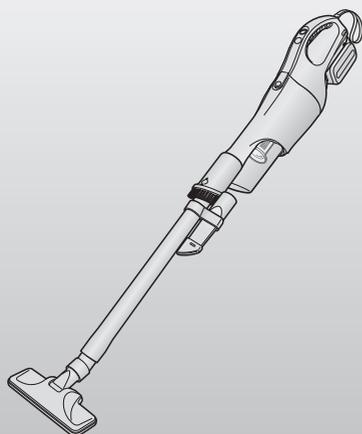


取扱説明書

工事用 **充電** サイクロン式クリーナー<プロ用>

品番 EZ37A5LJ1G
EZ37A5PN1G
EZ37A5LJ1F
EZ37A5X



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~6ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意.....	2	ご使用前に
各部のなまえ.....	7	
・付属品・別売品.....	9	
充電する.....	12	使いかた
ご使用方法.....	14	
使いかた.....	16	
ゴミの捨てかた.....	19	
お手入れ・保管.....	21	お手入れ・保管
電池パックについて.....	24	
仕様.....	25	お知らせ
故障かな?と思ったとき.....	26	
ご愛用者登録について.....	30	点検方法
保証とアフターサービス.....	31	

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 危険	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。
 実行しなければならない内容です。

危険

 禁止	<p>当社充電工具(本体・電池パック・充電器)は、液漏れ、発熱、発煙、発火、破裂を未然に防ぐため、下記のような取り扱いはしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●作業中に切りくずやほこりが電池パックに降りかかるような作業はしない。 ●保管時、電池パックは切りくず、ほこりを落とし、工具ケース収納時は金属(ねじ、釘など)とは一緒にしない。 ●当社充電工具および当社が認めた充電工具以外に使用しない。 ●分解、修理、改造をしない。 ●水などの導電体で濡れるような使用はしない。 ●電池パックは、火への投入、加熱をしない。 ●電池パックに釘を刺したり、過度な衝撃・外力を与えたりしない。 ●電池パックの端子部を金属などで接触させない。 ●電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。 ●劣化した電池パックは使用しない。 ●腐食性のガスのある場所で使用しない。 <p>発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。 濡れた場合は、すぐに使用を中止してください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●電池パックは専用充電器以外では充電しない。 電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。 取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

警告

 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。 ・液が体や衣服に付くと、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分洗い流したあと、医師にご相談ください。 ・液漏れした電池パックは、使用を中止し、火に近づけないようにしてください。すぐに販売店にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグは根元まで確実に差し込む。 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグのほこり等は定期的にとる。 プラグにほこり等がたまと、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●指定の付属品やアタッチメントを使用する。 守らないとけがをするおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●作業する場所は十分に明るくする。 暗く視界が悪いと事故やけがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●充電中に充電器から異音や異常な発熱、異臭を感じたらすぐにコンセントから電源プラグを抜き、電池パックをはずし、お買い求めの販売店へ点検・修理を依頼する。 ●定期的に充電器の風穴にほこりがつまっていないか、また冷却ファンが付いているものについては、充電中に回転していることを点検する。 そのまま充電を続けると発熱、発火、破裂のおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●使用中、本体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、ただちにスイッチを切って使用を中止する。 お買い上げの販売店、または、パナソニックお客様ご相談センターにご相談ください。そのまま使用していると、けがの原因になります。
<ul style="list-style-type: none"> ●本体落下防止のため、吊りひもに手を通して使用する。 また、高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめ、本体が落下しないようにワイヤーなどで保持する。 本体が落下してけがをするおそれがあります。 	

 警告	
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 付属品は取扱説明書にしたがい確実に取り付ける。確実に取り付けないと、はずれてけがをするおそれがあります。 ● 髪や衣服、アクセサリーなどが巻き込まれないような服装で作業する。守らないと回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。長い髪は、帽子やヘアカバーで覆うなどし、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● ファンの回転部には触れない。巻き込まれてけがのおそれがあります。 ● 次のものは吸わせない。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 液体(水、灯油、ガソリン等)、または、液体がついたもの。 ・ 引火性の金属粉(アルミ、カーボン、マグネシウム等)。 ・ 火の気のあるもの(煙草の吸殻等)。 爆発や火災のおそれがあります。 ● コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない。たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。 ● 電源コード・プラグを破損するようなことはしない。(傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、束ねたりしない) 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグは定期的に点検し、破損している場合は販売店にご相談ください。 ● 換気がよくない場所で充電しない。 ● 使用中や充電中、本体、電池パックや充電器を布などで覆わない。 ● 直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しない。 ● 可燃性の液体やガスのある場所で、使用したり充電したりしない。発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。 ● 本体の吸入口及び排気口、または充電器の風穴をふさがない。やけどをしたり異常加熱により、発火するおそれがあります。 ● 本体の吸入口及び排気口や充電器の風穴から出る熱風を直接肌に当てない。高温になっており、やけどをするおそれがあります。 ● 指定された用途以外に使用しない。けがをするおそれがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電工具は、下記のような取り扱いはしないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ● 雨ざらしや湿った場所で使用や放置をしない。 ● 水に浸かるような使用をしない。発煙、発火、破裂のおそれがあります。 ● ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。感電のおそれがあります。 ● 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しない。本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 改造はしない。また、分解したり修理をしない。火災・感電・けがのおそれがあります。修理はお買い上げの販売店または、当社ご相談窓口にご相談ください。
 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。感電のおそれがあります。
 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
 電源プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。感電のおそれがあります。

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 子供の手の届くところに置かない。事故やトラブルのおそれがあります。 ● 本体を、50℃以上になる場所に保管しない。本体の動作異常や、延長管が変形するおそれがあります。

注意



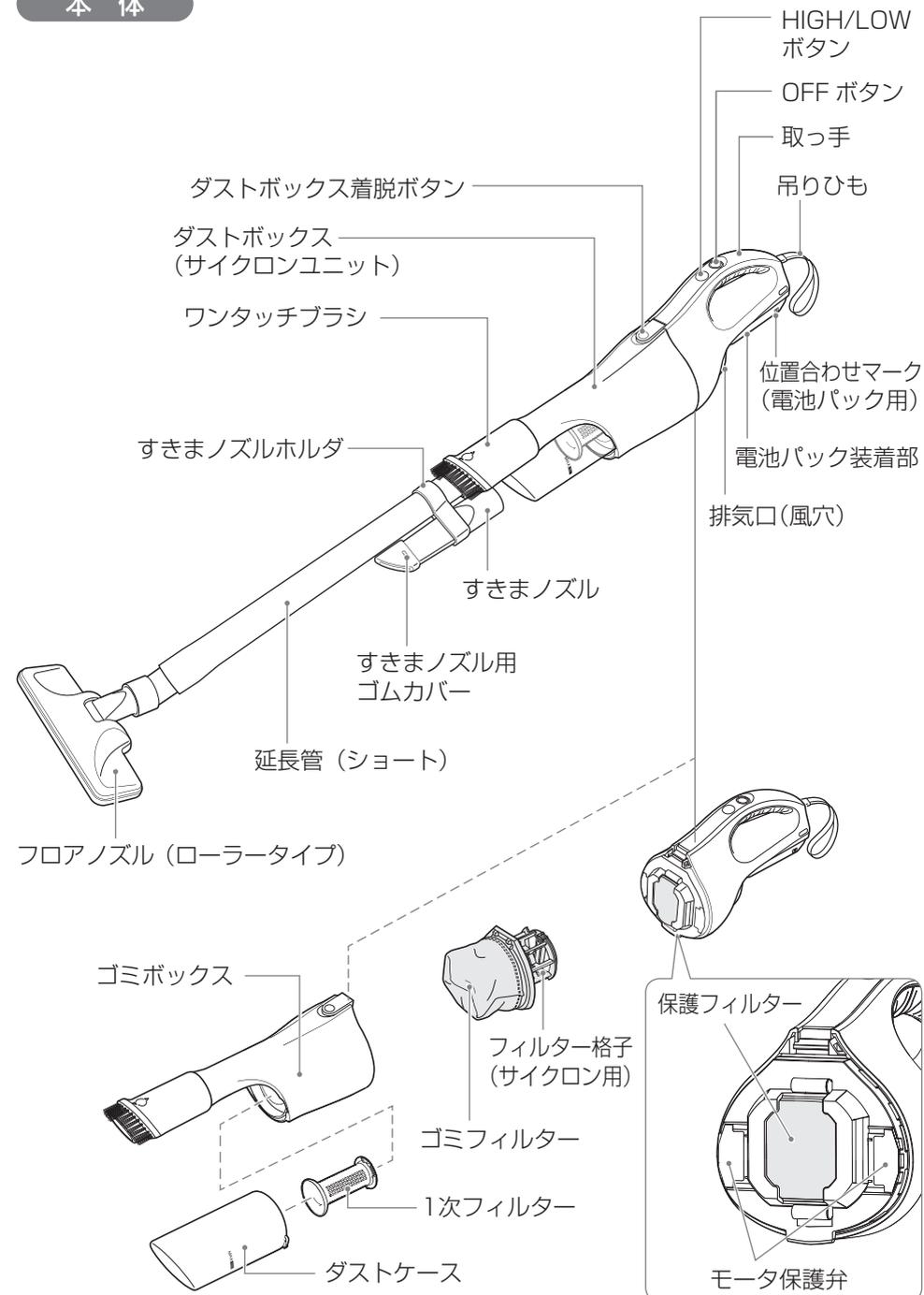
- 無理な姿勢で作業をしない。
転倒してけがをするおそれがあります。
常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- 疲れている場合は使用しない。
事故やけがのおそれがあります。
- 子供など作業員以外を作業場に近づけたり、充電工具や充電器に触れさせたりしない。
けがのおそれがあります。
- サイクロンユニットを取りつけたクリーナーを横向きや上向きで使用しない。
フィルターが目づまりする原因になります。



必ず守る

- 本体が熱くなったら作業を中断し、温度が下がってから使用する。
守らないとやけどをするおそれがあります。
複数の電池パックにわたる連続作業はしないでください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。
コードを持って抜くと感電・ショートの原因になります。
- 使用前に、本体、電池パック、充電器および先端工具やその他の部品が損傷がなく正常に作動することを確認する。
守らないと破損などによりけがをするおそれがあります。
- 作業する場所はきれいに保つ。
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- 取り扱いや作業の方法、周りの状況などに十分注意し、常識を働かせて作業する。
守らないと事故やけがのおそれがあります。
- 屋外で充電する場合は、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用する。
守らないとケーブルが破損して発火、発煙のおそれがあります。
使用前にコードの破損が無い点検してから使用してください。
- 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物を使用する。
守らないと滑ってけがの原因になります。

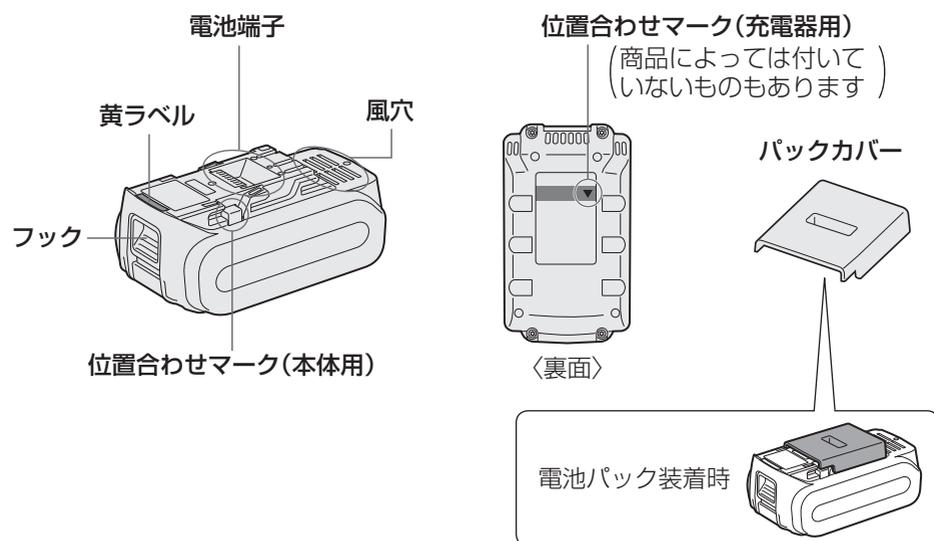
本体



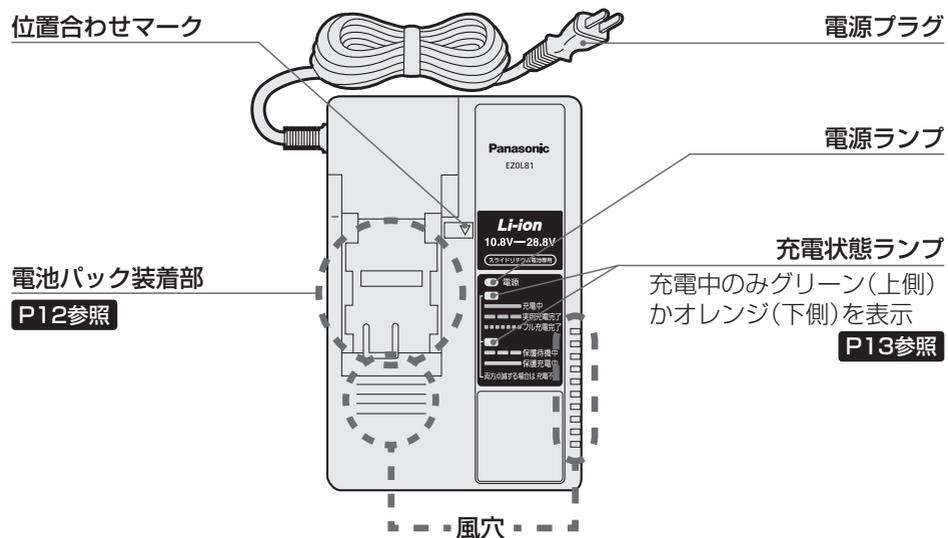
ご使用前に

各部のなまえ(つづき)

電池パック (EZ37A5Xには付属していません)



充電器 (EZ37A5Xには付属していません) P12参照

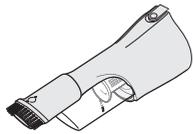


付属品・別売品

商品	付属品				別売品の有無	
	EZ37A5 LJ1G	EZ37A5 PN1G	EZ37A5 LJ1F	EZ37A5 X	本体色:黒	本体色:白
充電器 	○	○	○	—	○ EZ0L81	
電池パック (リチウムイオン電池) 	EZ9L54 ○ (1個入)	EZ9L53 ○ (1個入)	EZ9L48 ○ (1個入)	—	○ EZ9L54 EZ9L53 EZ9L51 EZ9L48 EZ9L47 EZ9L46 EZ9L45	
パックカバー 	○	○	○	—	○※1 EZ9L80R2788	
フロアノズル (ローラータイプ) 	○	○	○	○	○※1 EZ37A5K7611	○※1 EZ37A5W7611
すきまノズル※5 	○	○	○	○	○※1 EZ37A3K7557	○※1 EZ37A3W7557
ワンタッチブラシ※4 	○	○	○	○	○※1 EZ37A5K7621	○※1 EZ37A5W7621
延長管 (535 mm) 	—	—	—	—	○※1 EZ37A3K7307	○※1 EZ37A3W7307
延長管(ショート) (435 mm) 	○	○	○	○	○※1 EZ37A5K7631	○※1 EZ37A5W7631

ご使用前に

付属品・別売品(つづき)

商品	付属品				別売品の有無	
	EZ37A5 LJ1G	EZ37A5 PN1G	EZ37A5 LJ1F	EZ37A5 X	本体色:黒	本体色:白
すきまノズルホルダ 	○	○	○	○	○※1 EZ37A3K3847	○※1 EZ37A3W3847
すきまノズル用 ゴムカバー※5 	○	○	○	○	○※1 EZ37A3K3107	
サイクロンユニット※4 	○	○	○	○	○ EZ9X402-B	○ EZ9X402-W
ゴミフィルター※4  枠の付属 <input type="checkbox"/>	○	○	○	○	○※1 EZ37A3L0248	
フィルター格子・枠セット (サイクロン用)※4 	○	○	○	○	○※1 EZ37A5L7121	
1次フィルター※4 	○	○	○	○	○※1 EZ37A5L7131	
ダストケース※4 	○	○	○	○	○※1 EZ37A5L7111	

商品	付属品				別売品の有無	
	EZ37A5 LJ1G	EZ37A5 PN1G	EZ37A5 LJ1F	EZ37A5 X	本体色:黒	本体色:白
保護フィルター 	○	○	○	○	○※1 EZ3780L0138	
ノズルアタッチメント※3 	-	-	-	-	○※1 EZ3782K0507	
すみ用ノズル※2 	-	-	-	-	○※1 EZ3780K7577	
床用ブラシノズル※2 	-	-	-	-	○※1 EZ3780K7617	
すきま用チューブノズル※2 	-	-	-	-	○※1 EZ3780K7567	
コンクリート孔用ノズル アタッチメント※2 	-	-	-	-	○※1 EZ3780K7587	

※1 補修用部品としてお買い求めできます。

※2 EZ3780、EZ3743の各種ノズルは、EZ3782K0507ノズルアタッチメント(※3)を使えばご使用いただけます。

※4 ゴミフィルター、フィルター格子・枠セット(サイクロン用)、ダストケース、ワンタッチブラシ、1次フィルターは、サイクロンユニット内に含まれます。

※5 すきまノズル用ゴムカバーは、すきまノズルに装着されています。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニックグループのショッピングサイト

 Panasonic Store

充電する

スライド式リチウムイオン電池パックの充電ができます。

充電の前に

充電器は0~40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パックを充電してください。

電池パックの温度が0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。 **P31参照**

お知らせ

- 電池パックの温度が-10℃~0℃でも保護充電中とならず、充電できない(保護待機中となる)電池パックもあります。詳細は **P13参照**
- 充電器は電池パックの温度、充電モードにより、冷却ファンを制御しています。充電中にファンの動作が変化しますが、故障ではありません。
- 電源プラグを抜いた後も電源ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

※この取扱説明書に記載の温度は目安です。実際には、条件により、多少のズレが生じる場合があります。

充電のしかた

- お買い上げ時はフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

電源ランプ▶点灯

2 電池パックを充電器に装着する

- ① 位置合わせマークを合わせて差し込む
- ② 底に当たったら矢印の方向に引く

充電状態ランプ▶充電状態を表示

P13参照

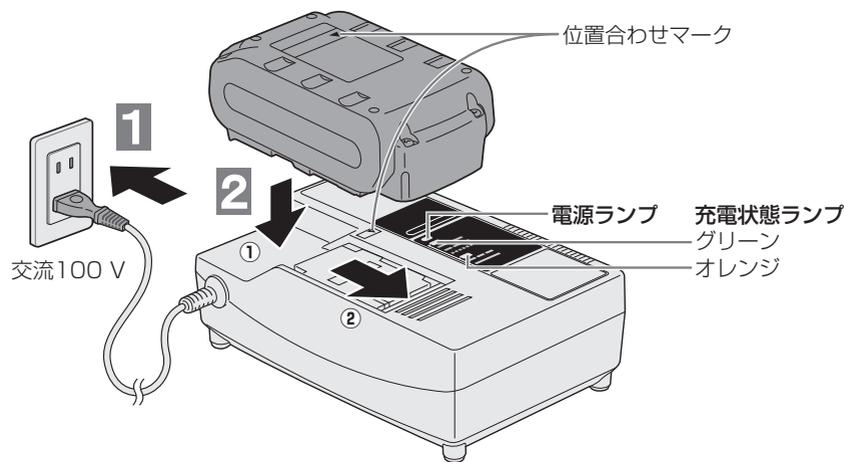
実用充電とフル充電について

実用充電: フル充電の約80%以上の充電が完了した状態。急速に充電します。

フル充電: 実用充電完了の後も、充電を続けると電流を下げて電池の能力一杯までゆっくり充電します。

- 充電時間は **P25参照**

3 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く



充電状態ランプの見かた

●●●●●●●● 点灯 ●●●●●●●● 遅い点滅 ●●●●●●●● 速い点滅 ○○○○○○○○ 消灯

充電状態ランプ		充電状態
グリーン	オレンジ	
●●●●●●●●	○○○○○○○○	充電中
●●●●●●●●	○○○○○○○○	実用充電完了
●●●●●●●●	○○○○○○○○	フル充電完了
○○○○○○○○	●●●●●●●●	保護待機中* 電池パックの温度が高いとき(60℃以上)、または低いとき(-10℃以下) ▶ 電池パック保護のため、充電は行ないません。 ▶ 温度が高いとき: 電池パックを冷却後、充電します。 ▶ 温度が低いとき: 電池パックの温度が上がった後に、充電します。 (充電器が0~40℃の場所に設置されていることを確認してください)
○○○○○○○○	●●●●●●●●	保護充電中* 電池パックの温度が低いとき(-10~0℃) ▶ 電流を下げて電池パックにやさしく充電します。 (0℃以下の電池パックを充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)
●●●●●●●●	●●●●●●●●	充電不可 電池パックの故障 ▶ 別の電池パックに交換してください。

※電池パックの温度が-10℃~0℃でも保護充電中とならず、充電できない(保護待機中となる)電池パックもあります。

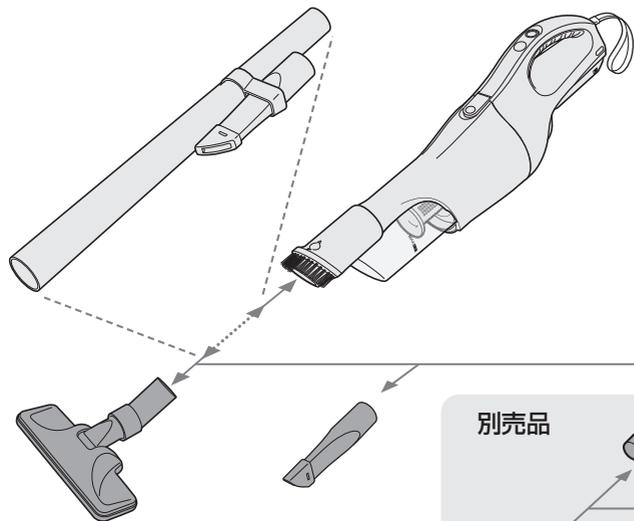
ご使用方法

1 本体にノズルを差し込む

●別売品について **P11参照**

(下図※2~5の各ノズルはEZ3780、EZ3743用のノズルです。

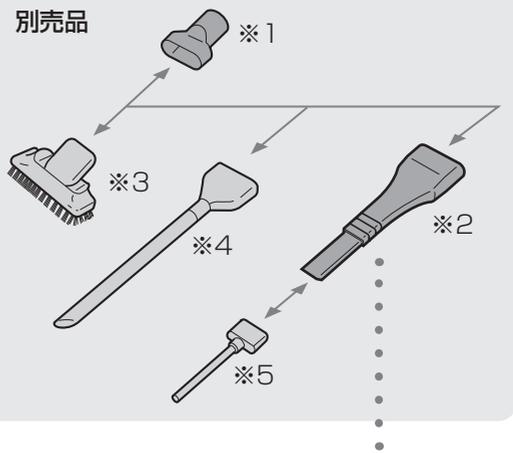
すでにお持ちの方は※1のノズルアタッチメントを使って、ご利用ください。)



お願い

- ノズルや延長管はねじりながら差し込んでください。

別売品



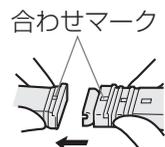
- ※1 ノズルアタッチメント
- ※2 すみ用ノズル
- ※3 床用ブラシノズル
- ※4 すきま用チューブノズル
- ※5 コンクリート孔用ノズルアタッチメント

- EZ3780、EZ3743用の各種ノズルは、別売品※1のノズルアタッチメントを使えばご使用いただけます。
- EZ3782、EZ3744用のフロアノズルとすきまノズルは、そのままご使用いただけます。

折り曲げて使用できます

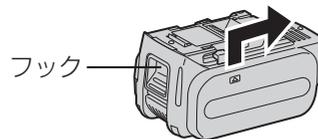
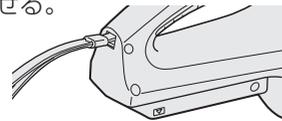


- はずれたら、合わせマークを目印にして差し込む



2 電池パックを本体に取り付ける

- 付けるときは「カチッ」と音がするまでスライドして固定する。
- はずすときはフックを引きながらスライドさせる。

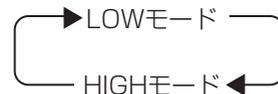


3 電源を入れる

HIGH
LOW

OFF

- 「HIGH/LOW」ボタンを1回押すと、LOWモードで作動します。
- 再度押すと、HIGHモードで作動します。



4 電源を切る

- 「OFF」ボタンを押してください。

警告

- 次のものは吸わない。
 - ・液体(水、灯油、ガソリン等)、または、液体がついたもの。
 - ・引火性の金属粉(アルミ、カーボン、マグネシウム等)。
 - ・火の気のあるもの(煙草の吸殻等)。
 - ・粉じん以外のつまるおそれのあるもの。
- 爆発・火災や故障・つまりのおそれがあります。

注意

- サイクロンユニットを取りつけたクリーナーを横向きや上向きで使用しない。フィルターが目づまりする原因になります。

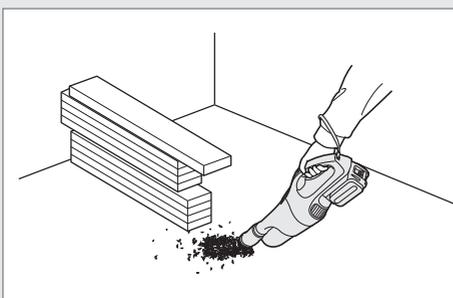
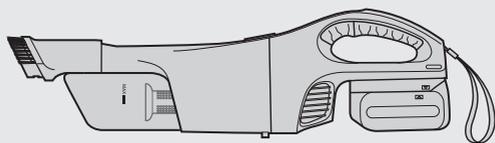
- ノズル等の付属品を交換する場合は、本体の電源を切り、電池パックを本体から抜いてください。
- 使用中にノズルや延長管が抜けないように、しっかりとねじりながら差し込んでください。
- ノズルや延長管が抜けにくい場合はねじりながら抜いてください。
- 延長管を持って運ばないでください。
- 電池パックは必ず充電してください。
- 本体と電池パックの接点部にゴミがついていないか確認してください。
- リチウムイオン電池パックの使用温度範囲は0℃~40℃です。寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。このときはご使用前に電池パックの温度を上げるために10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで使用してください。

- モータ保護弁を取りはずさないでください。
- エア吹きや、ブラッシングなどでモータ保護弁に強い力を加えないでください。
- ご使用前にモータ保護弁に異物が挟まっていないことをご確認ください。

使いかた

用途に合わせてノズルを使い分けましょう。

基本スタイル

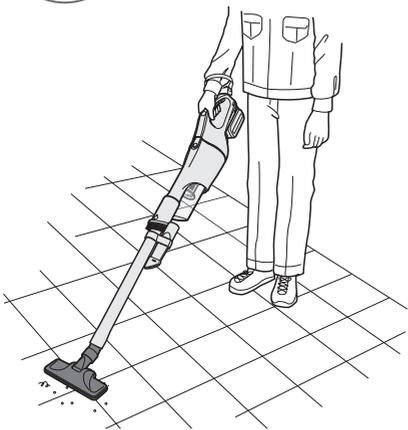


- 建築・建設現場の、木くず、石膏ボード粉などの吸引に。

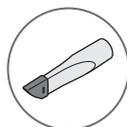
フロアノズル



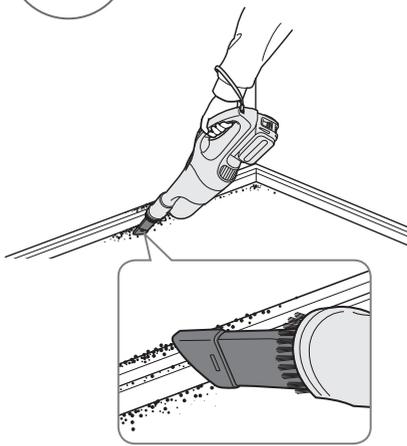
- 養生中の床、カーペット、タイル等に。



すきまノズル



- はばきやサッシ、傷つきやすい木材等に。

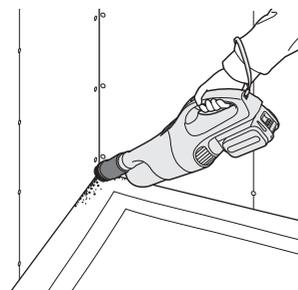


ワンタッチブラシ



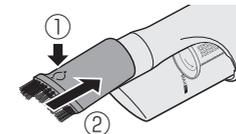
- フローリング、じゅうたん、タイル、ステンレス等に。

ワンタッチブラシ使用方法



- ①の方向に押しながら、②の方向へスライドさせてブラシを出す

ワンタッチブラシ収納方法



- ①の方向に押しながら、②の方向へスライドさせてブラシを収納する

お願い

- ワンタッチブラシには、強い衝撃をあたえないでください。

ワンタッチブラシの取りはずし、取つけについて

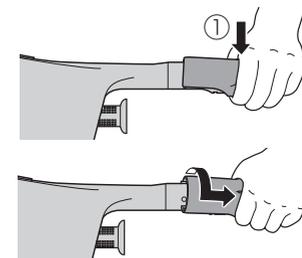
ブラシが摩耗した場合は、別売のワンタッチブラシにつけかえることができます。

お願い

- 付け替え作業は、ダストケースをはずした状態で行なってください。

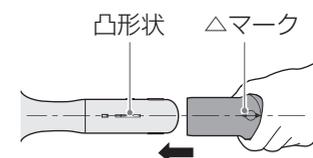
取りはずしかた

1. ブラシを出した状態(上記の「ワンタッチブラシ使用方法」参照)で、ワンタッチブラシの先端を握り①の方向に押す
2. ①の方向に押した状態で、ワンタッチブラシを左右にねじりながら引き抜く



取りつけかた

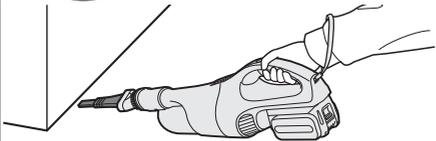
1. ワンタッチブラシの△マーク先端とダストボックス先端の凸形状を一直線上に合わせる
2. ワンタッチブラシを「カチッ」と音がするまで押し込む



すみ用ノズル※



- 壁ぎわ、カーペットと壁のすきま等に。



折り曲げて使用できます。

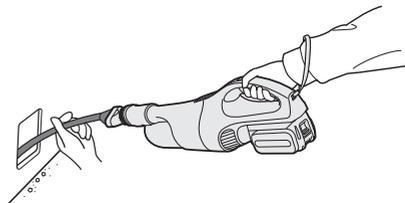


※じゃばらは無理に曲げるとはずれます。

すきま用チューブノズル※



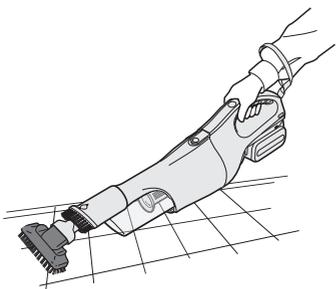
- コンセント取付穴、配電盤に。



床用ブラシノズル※



- フローリング、じゅうたん、タイル、ステンレス等に。

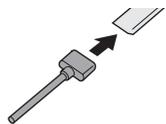


コンクリート孔用ノズルアタッチメント※



- コンクリート孔に。

すみ用ノズルの先端に取り付けてください。



※ 使用後はノズル本体収納部へ収納してください。



※ EZ3780、EZ3743 用ノズルです。
EZ3782K0507 ノズルアタッチメント
を使えばご使用いただけます。



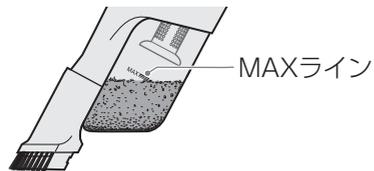
ノズルアタッチメント
EZ3782K0507

P11参照

- 必ず電池パックをはずしてから行ってください。
- ゴミは早めに捨ててください。吸引力の低下や、モータが故障する原因になります。
- ゴミ捨て後、必ずダストケース、各フィルターを正しく取り付けてください。傾けて取り付けると、吸引力の低下や、排気口からゴミが吹き出す原因になります。
- ダストケースにゴミをためすぎると目づまりしやすくなり、吸引力が低下する原因になります。

1 ダストケース内のゴミを確認する

- ダストケースのMAXライン近くまでゴミがたまりましたら、以下の手順でゴミを捨ててください。

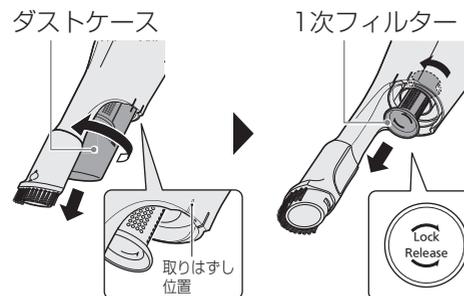


2 電源を切る

- 「OFF」ボタンを押してください。

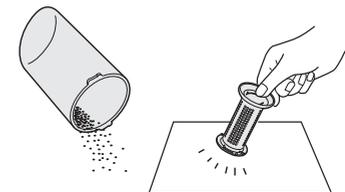
3 ダストケース、1次フィルターを取りはずす

- 吸い込み口を下にしてください。
- ダストケースを「取りはずし位置」に合わせて取りはずし、そのあと1次フィルターを「Release」方向に回してから取りはずしてください。



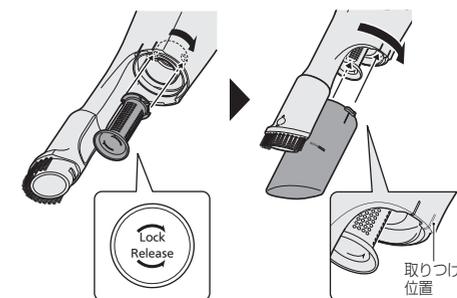
4 ダストケース、1次フィルターにたまったゴミを捨てる

- 1次フィルターを軽くたたいてゴミを落としてください。



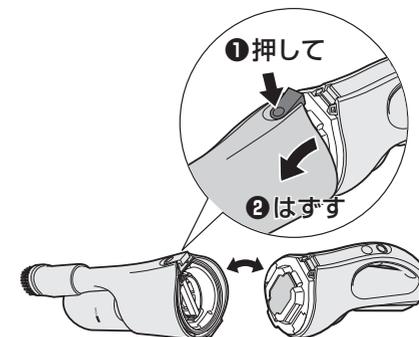
5 1次フィルター、ダストケースを取りつける

- 1次フィルターを切り欠きに合わせてセットし「Lock」方向に回して取り付け、そのあとダストケースを切り欠きに合わせてセットし「取り付け位置」の方向に回して取りつけてください。

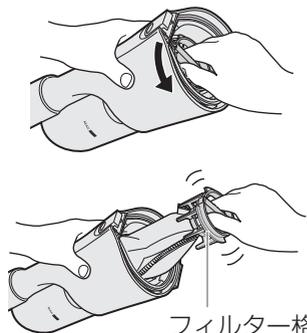


6 ダストボックスを本体からはずす

- ダストボックス着脱ボタンを押しながらはずします。



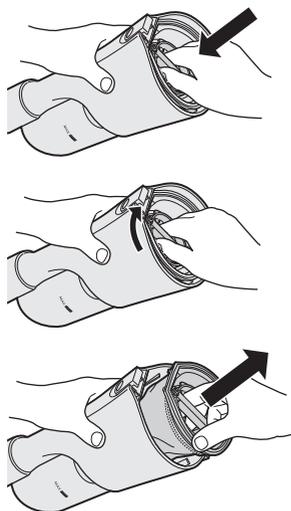
7 フィルター格子を矢印方向へ回し、ロックを解除して引き出し、ゴミボックスを上向きにした状態でゴミフィルターに付着したゴミを振るい落とす



フィルター格子

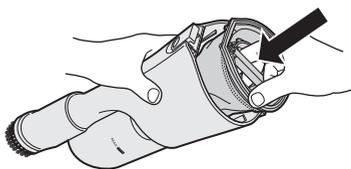
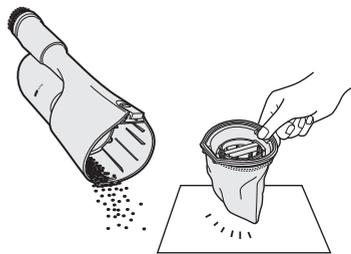
8 フィルター格子を内側にもどしてロックし、ゴミボックスを上向きにした状態でゴミフィルター全体を引き出す

- フィルター格子が上下とも正しくロックされていることを確認してください。
- 勢いよく引き出すとゴミが飛散する場合がありますので、ゆっくり引き出してください。



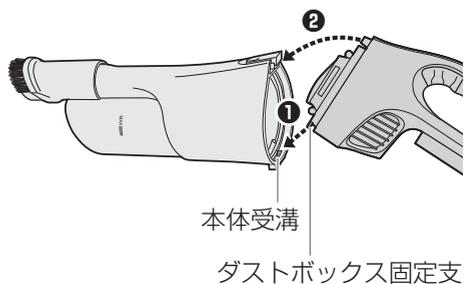
9 ゴミボックスのゴミを捨て、ゴミフィルターのゴミを落としてからゴミボックスにセットする

- ゴミフィルターは方向を合わせて確実に装着してください。傾いたままの装着は吸引力の低下や排気口からのゴミの吹き出し等の原因になります。



10 ダストボックスを本体に取り付ける

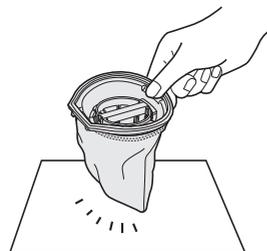
- ① ダストボックス固定支を本体受溝に入れ、
- ② 「カチン」と音がするまではめる。



フィルターのお手入れ

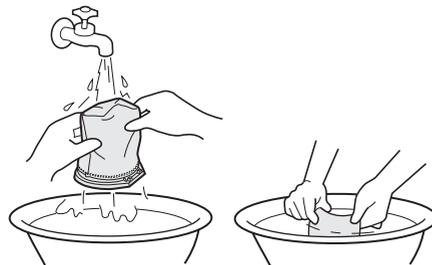
- 吸引力を保つために、全てのフィルターの掃除をしてください。フィルターが詰まると、ゴミの吸いこみが弱くなります。
- ゴミフィルターはダストボックスに外周のすきまや傾きがないように正しく装着してください。
- 全てのフィルターは水洗い後、よく乾燥してからご使用ください。ぬれた、または湿っている状態で使用すると本体が故障したり、吸引力の低下の原因になります。

1 フィルターを軽くたたいてゴミを落とす



2 フィルターを水で洗う

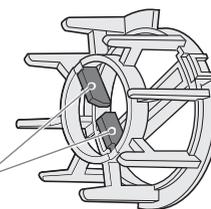
- ゴミが強く付着している場合は、水を流しながら洗います。
- 洗濯機では洗わないでください。



フィルター格子の取りはずし・取り付けについて

- お手入れの際、フィルター格子はゴミフィルターから取りはずすことができます。
- 本機を使用する際は、必ずフィルター格子を取りつけた状態でご使用ください。

フィルター格子

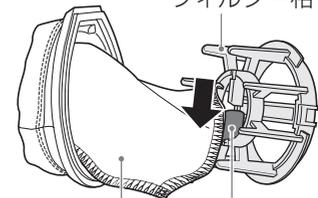


引っ掛け部

取りはずしかた

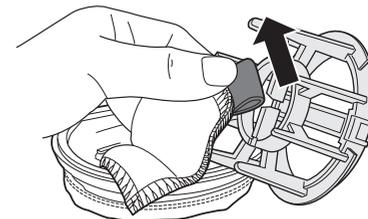
- ① フィルター格子をゴミフィルターから引き出し、ループを引っ掛け部の片側に寄せてください。

フィルター格子



ループ
ゴミフィルター

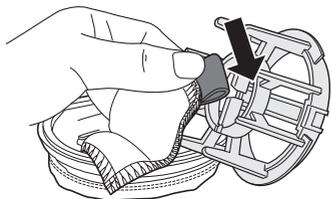
- ② 引っ掛け部の中央のすきまからループを抜いて取りはずしてください。



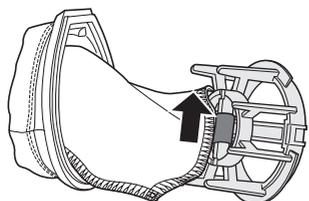
お手入れ・保管(つづき)

取り付けかた

- ① 引っ掛け部のすきまからループを取りつけてください。

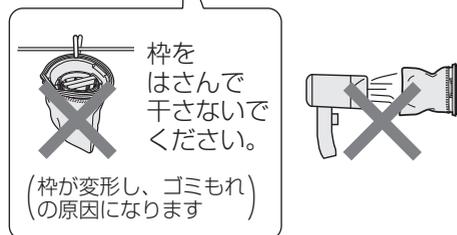
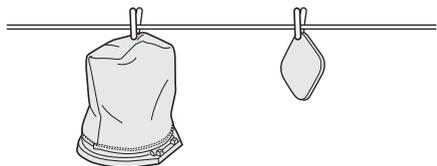


- ② 両方の引っ掛け部に、すきまがないようループを広げてください。



3 フィルターの水気をきって かけ干しする

- ヘアドライヤー等の温風で乾かさな
ないでください。
- フィルターの乾燥は、かけ干し
で約1日かかります。
できるだけ風のある晴天の日を
お選びください。



本体のお手入れ

やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のものは使用しない。
(変色・変形・割れの原因)

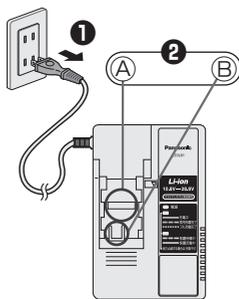
定期点検の実施

- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。
- 延長管および各ノズルの内側に粉塵が付着している場合があります。定期的に
取り除いてください。
- フロアノズル(ローラータイプ)清掃時は、可動部に指などはさまない
ようにご注意ください。

充電器のお手入れ

充電器の電池パック装着部のゴミを取り除く

① 電源プラグをコンセントから抜く



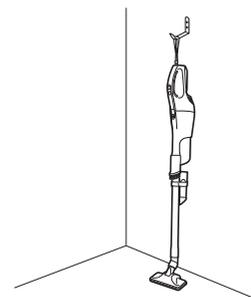
② 電池パック装着部のゴミを取り除く

- カバーを押さえて端子①と②を露出させ、ゴミを取り除く。
①: ブラシなどで端子に無理な力がかからないように取り除く。
②: 布などで取り除く。

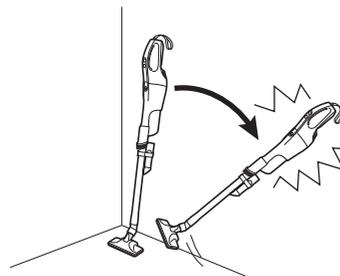
保管のしかた

クリーナーは電池パックを抜いて保管する

- 電池パックを単品で保管するときは、短絡を防ぐため付属のパックカバーをつけてください。
- 保管するときは、吊りひもを市販のフックなどに引掛けてください。



- 市販のフックなどを使用せずに立て掛けると、転倒して故障するおそれがあります。



以下の条件を避けて保管してください。

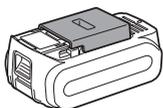
- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所
- 落下のおそれのある場所

⚠️ 危険

- 当社充電工具および当社が認めた充電工具以外に使用しない。
- 当社充電工具専用の充電式電池パック以外を使わない。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付け。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、**充電せずに保管**してください。
- 使用時以外は、ホコリの付着や短絡防止のためパックカバーを取り付けてください。



- 端子部に異物が付着している場合は、取り除いてください。

電池パックの寿命

寿命の目安／処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは製品寿命です。
当社充電工具専用の電池パックをお買い求めください。当社指定以外の電池パックを使用された場合の事故・故障については、一切の責任を負いかねます。

ご注意

電池パックの中の蓄電池のみを交換したリサイクル修理品の電池パックは使用しないでください。事故や故障のおそれがあります。

リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
ご使用済み電池パックは再利用しますので廃棄しないで買い求めの販売店へお持ちください。(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。)
※EZ37A5Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。



本製品の使用電池

- 名称: 密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧: 3.6 V
- 数量: EZ9L54 10本
EZ9L53 5本
EZ9L48 8本

電池パックを使用しないときは

保管の前に	充電せずに保管
再使用の前に	フル充電

本体

モータ電圧	DC14.4 V	DC18 V
吸込仕事率(フル充電相当)	HIGH: 20 W LOW: 9 W	HIGH: 35 W LOW: 9 W
大きさ(概略寸法)*	本体のみ: 全長 555 × 全高 124 × 全幅 160(mm) 延長管: 435(mm) 電池パック装着時: 全長 556 × 全高 124 × 全幅 160(mm)	
質量(重量)*	本体のみ: 約 1.15 kg	
	EZ9L48 装着時: 約 1.75 kg	EZ9L53 装着時: 約 1.65 kg EZ9L54 装着時: 約 1.85 kg
ダストケース容量	約 250 ml	

※延長管・ノズルのぞく

連続使用時間

電池パック		使用時間目安	
電圧	品番	HIGH	LOW
14.4 V	EZ9L48	約45分	約80分
	EZ9L45	約38分	約67分
	EZ9L46	約27分	約48分
	EZ9L47	約18分	約32分
18 V	EZ9L54	約30分	約100分
	EZ9L51	約25分	約85分
	EZ9L53	約18分	約60分

- 表には、販売中の電池パックと一部販売中止後の電池パック(補修用性能部品保有期間中のもの(販売中止後5年))を掲載しています。
- 数値は目安です。電池パック性能の経時変化、使用環境により異なります。

充電器(EZOL81)

電源	AC100 V 50/60 Hz	消費電力	約198 W	質量(重量)	約900 g
----	------------------	------	--------	--------	--------

充電可能な電池パック	電池パックの種類		リチウムイオン電池			
	電池電圧	28.8 V	EZ9L84	EZ9L82	EZ9L81	
充電時間	実用フル	約45分	約30分	約27分		
		約65分	約45分	約50分		
電池電圧	21.6 V	EZ9L62		EZ9L61		
		実用フル	約42分	約22分		
充電時間	実用フル	約55分		約41分		
		電池電圧	18 V	EZ9L54	EZ9L53	EZ9L51
充電時間	実用フル	約40分	約40分	約48分	約37分	
		約60分	約55分	約60分	約50分	
電池電圧	14.4 V	EZ9L48	EZ9L47	EZ9L46	EZ9L45	EZ9L44
		実用フル	約40分	約30分	約25分	約38分
充電時間	実用フル	約60分	約35分	約41分	約54分	約45分

- 充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
- 表には、販売中の電池パックと一部販売中止後の電池パック(補修用性能部品保有期間中のもの(販売中止後5年))を掲載しています。
- 表中のEZ9L81・EZ9L61は、充電器EZOL80でも充電できます。

作業時の異常について

症 状	考えられる原因	処 置
動かない。または動いてもすぐ止まる。	▶ 電池パックが充電されていない。	▶ 充電してください。
	▶ 電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	▶ ゴミを取り除いてください。
	▶ 電池パックが高温になり保護機能が働いている。	▶ 作業を中断し、電池パックの温度が下がってから使用してください。
吸引力が弱い。	▶ フィルターが汚れ、目づまりしている。	▶ フィルターのお手入れをしてください。 P21参照
	▶ 各ノズルの吸込口にゴミがつまっている。	▶ ゴミを取り除いてください。
	▶ ダストボックス内、またはダストケース内のゴミがいっぱいになっている。	▶ ゴミを捨ててください。 P19参照
	▶ ダストボックス、ダストケース、1次フィルターが正確にはまっていない。	▶ ゴミフィルターとダストボックスおよび、ダストケース、1次フィルターをすきまなく装着してください。 P19参照
	▶ 電池パックの容量がない。	▶ 充電してください。
	▶ 電池パックの寿命	▶ 新しい電池パックをお買い求めください。 P9参照
ゴミが外にもれる。	▶ フィルターが正しく取り付けられていない。	▶ 正しく取り付けてください。 P19参照

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止 (お買い上げの販売店へお持ちください)

充電時の異常について

症 状	考えられる原因	処 置
充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。	フル充電を検知するのに時間がかかるため。	しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。
充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。	別のコンセントで、充電してください。 テレビ・ラジオから離して充電してください。
電池パックを差し込んでも充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
充電中に保護待機中の状態になる。 [*] (オレンジ色のランプが遅く点滅)	電池パックの温度が60℃以上になっている。	周囲温度が0~40℃の場所で充電してください。 0~40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。 電池パックの温度が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
	電池パックの温度が-10℃以下になっている。 [*]	
<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントに差し込んでも電源ランプが点灯しない。 ● 充電器に電池パックを差し込んだとき冷却ファンが送風を始めない。 ● 充電開始直後に充電状態ランプが点灯・点滅しない。 ● 「保護待機中」(オレンジ:遅い点滅)後、1時間以上しても「充電中」(グリーン:点灯)にかわらない。 ● 「充電中」(グリーン:点灯)後、2時間以上充電しても「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。 		

^{*}電池パックの温度が-10℃~0℃でも保護充電中とならず、充電できない(保護待機中となる)電池パックもあります。詳細は **P13参照**

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止 (お買い上げの販売店へお持ちください)

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、便利なサービスを利用できます
詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>



ご愛用者登録用の製造番号について

製造番号の欄には、次の6桁の数字を入力してください。

432513

※上記の製造番号は、今回ご購入の製品のみご利用できます。
※他の製品をご登録の場合、WEB サイトをご参照ください。

使いかた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い上げの販売店へ
ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電 話 () —
お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

26～29ページの表でご確認のあと、
直らないときは、まず、電池パックを
はずして、お買い上げ日と右の内容を
ご連絡ください。

●製品名	工事用充電サイクロン式 クリーナー
●品番	EZ37A5(LJ1G・PN1G・ LJ1F・X)
●故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理を
させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えて
ご持参ください。

保証期間: お買い上げ日から本体・充電器6か月間(ただし、電池パックは消耗品ですので、
保証期間内でも「有料」とさせていただきます)
工場でのライン作業など連続長時間使用による故障及び損傷は対象外とさせて
いただきます。

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理
させていただきます。

* 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

* 補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、この工事用充電サイクロン式クリーナーの補修用性能部品(製品の
機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

愛情点検 長年ご使用の充電器、充電サイクロン式クリーナーの点検を



こんな症状はありませんか？

- ・本体や充電器が破損、変形し
たり、こげくさい臭いがする。
- ・充電器のコードが損傷している。
- ・動作中に異常な音がある。

お願い

故障や事故防止のために使用を中止
し、電池パックまたは充電器の電源
プラグをコンセントからはずして必
ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック お客様ご相談窓口のご案内

■ 転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

? 商品のお問い合わせは

電設資材商品ご相談窓口

<https://sumai.panasonic.jp/support/>



【受付時間】 月～土 / 9:00～18:00 (祝日・三が日を除く)

 **個人のお客様 0120-878-082**

 **法人のお客様 0120-187-431** ※携帯電話からもご利用になれます。

● 上記番号がご利用いただけない場合は… 個人のお客様 **06-6780-2551**
法人のお客様 **06-6904-4574**

● FAX…  **0120-872-460**

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo(03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

🔧 修理のご用命は

修理ご相談窓口

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>



【受付時間】 月～土 / 9:00～19:00 日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00

 **0120-872-150** パナニイコー ※携帯電話からもご利用になれます。

● 上記番号がご利用いただけない場合は… **06-6906-1090**

- ※ 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ※ ご使用の回線 (IP電話やひかり電話など) によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ※ 上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。
- ※ 所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社 エナジーシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2022